

相談  
無料

地域の未来を拓き・創る  
あなたのビジネスを力強くサポート

大津市地域ビジネス支援室 産業化支援コーディネーター派遣事業

頼  
れ  
る  
支  
援  
が  
あ  
る



# 企業の成長に 寄り添う、 確かな支援

地域ビジネス支援室では、大津市内で事業を営む方や、これから創業をめざす方を対象に、商品・技術の開発、商品化、販路開拓、経営に関するお悩みなど、幅広いテーマについてご相談をお受けしています。

技術や経営に精通した産業化支援コーディネーターが直接訪問し、状況に応じた具体的な支援をオーダーメイドでご提供します。

そのお悩み、

## 地域ビジネス支援室

にご相談ください。



「お客さんが減って、  
売上が不安…」

売上の悩み



「補助金って、何があるの？  
どれが自分に合ってるの？」

制度活用の不安



「SNS やチラシで  
うまく伝えられない…」

広報や集客の課題



「親の代からの会社、  
どうやって承継したら…？」

事業承継の課題



「求人を出しても  
人が集まらなくて…」

人材確保の課題



「新しい販売先を増やしたいけど  
どこから手をつければ…」

販路の悩み

STEP  
01



## Order | ご相談・ご希望を伺います

【お問い合わせ先】

大津市商工労働政策課 地域ビジネス支援室

TEL : 077-528-2754

E-Mail : [otsu1601@city.otsu.lg.jp](mailto:otsu1601@city.otsu.lg.jp)

相談  
無料

STEP  
02



## Assessment | 現状を診断します

支援コーディネーターがみなさまの会社に伺い、丁寧に話をお聞きます。

会議室での相談に限らず、実際に作業されている現場の様子を拝見し、業務フローや組織体制なども把握した上で、課題を多角的に分析します。

「何に困っているかが言語化できない」といった段階からでも、課題を明らかにしていきます。

STEP  
03



## Connect | 専門家とつながります

ヒアリングをもとに、最適な専門家とのマッチングを行います。必要に応じて、支援コーディネーター自身による直接支援も可能です。

ご紹介する専門家は、企業支援に豊富な実績をもつ中小企業診断士、販路開拓のプロ、デザインやIT分野の実務家など、多様な分野から選定します。

STEP  
04



## Support | 解決策をご提案・支援します

把握した課題に対して、事業者ごとに最適なオーダーメイド型の解決策をご提案します。解決策は単なる助言にとどまらず、実行支援や試作、マーケティングサポート、パートナーとの連携なども含まれます。必要に応じて補助金・助成制度の活用支援なども行います。

## Success | 成長に向かって成果を実感！

事業の状況や、目標・ビジョンに応じて柔軟にサポート!!  
貴社に最適な支援をお届けできるのが、  
地域ビジネス支援室の特長です。



支援の事例を次ページからご確認ください



株式会社

CUSTOMIZED SUPPORT

ビーエスシー・インターナショナル

【代表者】井上 良夫 さん

【住所】滋賀県大津市南船路 4-1

【電話】077-592-0127

【HP】  
SCAN▶



## びわ湖と共に半世紀

滋賀・びわ湖の自然体験学習施設「BSCウォータースポーツセンター」はJR湖西線蓬萊駅から徒歩10分。施設の前には雄大なびわ湖が広がり、サンライズカヤックやSUPなど多彩なウォーターアクティビティが楽しめます。

「びわ湖での経験を通じて、青少年の環境や自然を大切に思う心を育みたい。」という企業理念は、多くの方の共感を得てきました。ボランティアの方々にも支えられながら、その理念に基づく事業が続けられています。2022年には、山側に野外チームビルディング学習施設「ほとりばホーライ琵琶湖」を開設し、常に新たな挑戦を続け、子どもたちにかげがえのない冒険を提供しています。

## 次世代に続く事業と支援

「異業種交流会がきっかけで地域ビジネス支援室を知りました。行政に抱く堅いイメージがなく、事業に関するさまざまなことを相談しています。私たち事業者に近い立場で話を聞いてもらえると思います。」

「コロナ禍で外出自粛が続く厳しい状況の中、新規事業にチャレンジする際には、事業再構築補助金の申請を支援してもらいました。採択を受け、新たに立ち上げたWebサイト「まなびち」では、自社施設だけではなく、全国のさまざまな子ども向けアクティビティを紹介しています。より多くの子どもたちに冒険ある人生を届けたいです。」



代表取締役（創業者）  
井上 良夫 さん



▲情報発信サイト「まなびち」

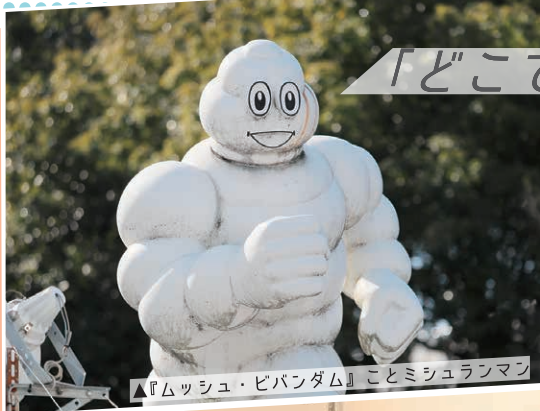


取締役（後継者）  
井上 達也 さん

## びわ湖と共にこれからも

「私たち人とびわ湖の関係は1万年以上続いています。事業を通じて、この自然環境を守りながら次世代に引き継いでいく為に、SDGsの観点を取り入れ、地域資源を活用した体験型プログラムの拡充を図っていききたいと思います。」

次世代を担う達也さんにとって、地域ビジネス支援室は、共に歩む冒険者でありたい。



▲『ムッシュ・ピバンダム』ことミシュランマン



## 株式会社 芝山タイヤ工業所

【代 表 者】 芝山 真一 さん

【住 所】 滋賀県大津市栗津町 13-63

【電 話】 077-537-1406

[ HP ]

SCAN▶



### 時代と共に柔軟に

滋賀県大津市石山駅近く、国道1号線を車で走ると現れる大きな「ミシュランマン」の看板をご存じの方は多いのではないのでしょうか。このシンボリックな看板は地域の方から「モコモコ」として親しまれてきました。創業期の芝山タイヤ工業所は、タイヤの卸売りや近隣大手企業が得意先でしたが、大手カー用品店の進出やメンテナンスが付帯したリース契約が主流となっていく中、取引先が減少していく変革期を迎えました。平成13年に現社長が就任され、カーライフアドバイザーとして、来店いただけるお客様を中心としたビジネスモデルへの切り替えを進めてこられました。

### 進化する車、求められる技術

普及しつつあるEV車はガソリン車に比べて車体が重く、荷重を支えるためや燃費効率の向上を目的に扁平タイヤが採用されています。「効率的な扁平タイヤの交換作業のために、設備投資を検討していました。商工会議所に相談したところ、地域ビジネス支援室さんを紹介していただきました。」

### 深掘りの情報提供

「相談してすぐ、業界全体の動向や技術について調べてくださり、丁寧にアドバイスをいただきました。事業計画の見直しや補助金の申請サポートまで、幅広く支援していただいて、補助金の採択を受けることができました。」こうして、効率的な扁平タイヤの交換作業を行うための『レバーレスチェンジャー』が導入され、整備体制が強化されました。



▲『レバーレスチェンジャー』

### カーライフアドバイザーとして、これからも

「最新のハイグレード車両はコンピューターで不具合を検知します。ただ、修理の基準が厳しく設定されていて、必ずしも今すぐ必要としない項目まで修理している『過剰整備』となっているケースが多くなっています。適切なアドバイスには、日々の研鑽によって知識と経験を磨き続けることが不可欠です。お客様のカーライフを豊かにするために、これからもカーライフアドバイザーとしての役割を追求していきます。」

芝山タイヤ工業所にとって、

地域ビジネス支援室は、共に成長するアドバイザーでありたい。

## パレット、描く100年先の未来



### 寿木材工業株式会社

【代表者】結城光彦さん  
【住所】滋賀県大津市秋葉台 8-10  
【電話】077-522-6738

【HP】  
SCAN▶



### 物流を支える力持ち

物流という経済の大動脈を流れるパレット。あまたのパレットが世界を駆け巡り、今日も途切れることなく「物」を運んでいます。パレットの供給が無ければ物流は停滞し、経済が息切れする、目にする機会は少ないですが、私たちの生活には欠かせない生命線です。大津市秋葉台にある「寿木材工業」は昭和2年から続く、木材梱包資材の製造企業です。少量多品種生産や短納期対応に強みを持ち、顧客の多様なニーズに応える柔軟な生産体制を確立してきました。

### 200年企業を見据えた設備投資

少子高齢化が進む中、年齢や性別を問わず活躍できる職場づくりが、全ての企業に対して求められています。「30kgほどある木製パレットを人力で移動させる必要があります。製造現場では若手の男性社員が中心でしたが、社員の平均年齢が上がるにつれ、体力的な負担が生産効率を下げることは明白でした。早急に省力化された生産体制を整える必要性を感じていました。」

### コーディネーターが訪問、粘り強い支援

この課題に対し、地域ビジネス支援室のコーディネーターが訪問し、現状を丁寧にヒアリング、「ものづくり補助金」活用に向けた計画づくりを2度支援しました。「特に2回目の補助金申請は審査が厳しくなると言われていたので、何度も指導をいただき、要点を的確に整理した計画書を作成できました。」



代表取締役 副社長  
結城温也さん

### 支援による成果と今後の展望

導入された省力化設備は同社の生産性を向上させ、作業負担は大幅に軽減されました。「補助金申請をきっかけに、データ管理の重要性を認識しました。データに基づく事業の効率化が進み、さらに、紙ベースで管理している生産工程を、タブレットでリアルタイムに管理するDX化も進めています。」

間もなく創業100年の節目を迎える寿木材工業は、長年の歴史の中で培った技術と知見、そして最新の設備とデジタルの力を掛け合わせ、次の100年へ一歩を踏み出しています。



地域ビジネス支援室は、寿木材工業の一步を後押しする活力剤でありたい。



CUSTOMIZED SUPPORT



glass imeca

[代表者] 神永朱美さん

[住所] 滋賀県大津市葛川梅ノ木町 191

[連絡先] akemikaminaga@gmail.com

[HP]

SCAN▶



### 時を超えて受け継がれる技術

紀元前1世紀ごろ、東地中海沿岸で発明された吹きガラス、その技法は古代ローマに伝わり、歴史を追うごとに全世界に広まりました。鑄造に比べて効率よく量産できることから、日常の器や装飾品として親しまれてきました。20世紀以降、この技法は芸術の域に昇華し、多くの人を魅了しています。大津市葛川に工房を構える吹きガラス工房「glass imeca」代表の神永朱美さんは、独自の発色技法で注目を集めています。

### 新しい故郷・大津で始まった挑戦

茨城県出身の神永さんは、大学卒業後、小樽のガラス製品会社で商品企画や販売を経験し、製作への関心を深めました。京都の工房で修行を積んだ後、開業できる場所を探したものの、条件に合う物件が見つかりませんでした。「大津に縁はありませんでしたが、『工房を開いてもいいよ』と声をかけてくれた大家さんや、近所の方々に支えられ、開業することができました。」

大津らしい吹きガラスを作りたいと思い、びわ湖の水草を使った作品を模索していました。「悩んでいる時に地域ビジネス支援室のコーディネーターの方が飛び込みで見学に来られたのがきっかけで相談させていただきました。」相談を受け、支援室は信楽窯業技術試験場を紹介し、水草を使ったガラスの発色技術の研究がスタートしました。



代表者  
神永 朱美さん

### 技術開発の成果

「水草の灰を混ぜることで緑色に発色することは知られていました。偶然なんですが、試作品が青色に発色したんです。いろんなアドバイスをいただいて、それが酸素の少ない環境下で金属成分が変化する『還元反応』によるものだとわかりました。」綺麗に発色させる技術を確認して生まれたのが『琵琶湖彩-びわこいろ-』です。「吹きガラスで大津のまちに恩返しをしたい。」そんな神永さんの思いが吹き込まれています。

### 課題と継続的な支援

びわ湖の水草は年間5,000トン程刈取除去されていますが、灰にするには乾燥させる必要があります。水草を効率的に乾燥させる仕組みがなく、「水草灰の安定した供給」という課題が残っています。水草の乾燥方法の研究や効率的な処理装置の導入など、地域ビジネス支援室の支援は続きます。

地域ビジネス支援室は、glass imeca の彩りを照らすともしびでありたい。



— 日本の造形美、世界へ —

## アトリエ アールヌーボー

【代 表 者】竹田 正 さん  
 【住 所】滋賀県大津市和邇今宿 420  
 【電 話】077-594-1232

【 HP 】  
SCAN▶



### FRP造形で培った技術と実績

洋服やアクセサリーを魅力的に見せる等身大のマネキンは、19世紀頃から使用されるようになりました。20世紀に入ると関節の取り外しができ、衣服を完全に脱着できるモデルが登場します。当時のマネキンは蝋で作られ非常に重く、1950年代以降になると、軽くて丈夫なFRP(繊維強化プラスチック)製が主流となりました。大津市和邇にある「アトリエアールヌーボー」は、FRP素材を用いた造形を得意とする企業です。マネキンから博物館の展示物に至るまで、多様な制作物に対応できる確かな技術力を備えています。



副代表  
竹田 圭吾 さん

### 新たな事業の柱を築くために

「コロナ禍では、アパレル業界も影響を受け、実店舗でしか必要とされないマネキンの注文が大幅に減少したんです。」造形と向き合って50年、未曾有の災禍は老舗企業といえど、新たな事業分野への進出を余儀なくされました。「以前から、販売終了になった車を専門に扱う業者さんから、パーツ制作の依頼を受けていました。これがもっと大きな商売にできないかと思って、地域ビジネス支援室さんに相談したんです。」

### 新規事業計画の策定と支援

同社からの相談を受け、新規事業計画の整理から再構築補助金申請にかかる計画書の作成まで一貫して支援しました。「社内で検討した結果、人気のSUV車のカスタムパーツを作ることに決めました。何度も事業計画の修正をいただいたり、広告に精通した方からアドバイスをいただきました。」マーケティング支援の一環として、ホームページ制作や広報戦略に関する専門家を派遣しました。この支援を通じて、国内外からの問い合わせが増加し、オーストラリアや香港など、海外からの受注も始まっています。



▲SUV車のカスタムパーツ

### 海外展開を強化する次なる挑戦へ

「次は対応車種を増やし、カスタム車両の製造・販売を計画しています。海外への販売をより積極的に展開していこうと考えています。」大津から世界へ。果敢に挑戦を続けるアトリエアールヌーボーのグローバル展開を、地域ビジネス支援室はこれからも支援していきます。

アトリエアールヌーボーのように、事業者に合わせてカスタムメニューで支援していきたい。

## 伝統と革新の両立で、畳文化の未来を拓く



有限会社 上又畳産業

[代表者] 上田 高士 さん  
[住所] 滋賀県大津市坂本 6-28-31  
[電話] 077-578-0175

[HP]  
SCAN▶



### 日本に根付く畳文化を未来へ

「10平米の部屋」と言われても広さをイメージしづらいかもしれませんが、「六畳間くらい」と言われれば、すぐに思い浮かぶ人も多いのではないのでしょうか。京間・中京間・江戸間など寸法の違いはあれど、畳は今なお、広さの基準として日本人の生活に深く根付いています。大津市坂本、比叡山延暦寺のふもとにある「上又畳産業」は、その伝統を受け継ぎながら、時代に合わせた新たな畳づくりに挑戦する企業です。

### 新たな可能性と支援

戦後復興とともに住宅需要が急増し、1960年代は畳の全盛期でした。しかし、1970年代に入ると、高度経済成長期を迎え、洋風建築・フローリング化が急速に普及し、畳の需要は減少していきます。現在では一戸建てに和室がない住居も増えており、畳離れが進んでいます。

「時代に合わせた新たな畳を模索していました。当時のコーディネーターさんが、ふらっと立ち寄ってくれて、しびれない畳が作れないか考えてと相談したんです。そしたら、関係しそうな企業や大学を紹介してもらいました。」

地域ビジネス支援室のマッチング支援をきっかけに、大学との産学連携が実現し、『しびれない畳』の開発が本格化しました。畳の芯材である「畳床」にクッション素材を組み込むことで、伝統的な外観を保ちながら快適な座り心地を実現した新商品『座匠（ザ・ショウ）』が誕生しました。

### 文化としての畳を紡ぐ

「小学校で講義する機会があって、その時に聞いたら半分以上の子どもが家に畳がないんですって。文化を残すためにも、まずは畳に触れてほしいと思い、『ミニ畳』の商品化と、『ミニ畳づくりワークショップ』を始めました。古い体質の業界ですが、時代によって変化していく必要があると思います。」

その他にも、畳のコースターを販売する自動販売機の設置など、従来の業界にはなかった新しい試みが生まれています。「畳という名前、そして工法そのものを次の世代につないでいきたい」という上田社長の思いが、日本の暮らしに寄り添う畳の新たなカタチを生み出し続けています。



代表取締役社長  
上田高士さん

畳のコースターの自動販売機▲

上又畳産業にとって、地域ビジネス支援室は、伝統と文化を継承するきっかけでありたい。

株式会社 **studio ARATA**

[代 表 者] 古高 琴乃さん

[住 所] 滋賀県大津市八屋戸 1475-3 B1

[電 話] 077-535-5378

[ HP ]  
SCAN▶

## 無限の可能性、広がるデジタルアート

メタバース、日本ではしばしば仮想空間と表現されますが、直訳すると「超宇宙」となり、インターネットに広がる無限の世界を意味します。ユーザーは3Dアバターという分身を操作し、仮想空間にもう一つの現実を持つ人が増えてきました。大津市八屋戸にある「studio ARATA」は、3DCGを含む、デジタルアート事業を展開する企業です。2013年、FRP（繊維強化プラスチック）の造形物を製作する会社として工房新が設立され、テーマパークの展示物などを手掛けてきました。2023年、海外展開を視野に入れ、現在の社名に改称されました。

## 新事業と支援

古高琴乃さんは、芸術大学でイラストレーション・アニメーションを専攻し、在学中にデジタルアート部門を立ち上げ、自身の創作活動と併せ、アーティストのマネジメントを代行する事業を牽引しています。

代表取締役  
古高 琴乃さん

「クリエイターは創作活動に専念していて、マネジメントにまで手が回らないのが実情です。クライアントとの交渉を代行したり、納期の管理をしたり、クリエイターのサポートが事業にならないかと考えていました。地域ビジネス支援室には、父である先代の頃からお世話になっていて、デジタルアートの事業化について相談させていただきました。」

支援室では相談を受け、滋賀県の補助金制度を活用したアニメーション制作の費用支援を行いました。制作にはstudioARATAがマネジメントを手掛ける若手クリエイターを起用。所属クリエイターの表現力を示し、企業としてのブランディング強化につながっています。また、異業種交流勉強会の紹介や他機関との連携など、継続的な支援を行っています。

## 今後の展開と目標

3Dアバターを販売するプラットフォーム事業の展開も検討しており、事業再構築補助金の申請補助も行いました。「私自身もクリエイターとして 3Dアバターやアバター向けのファッションコンテンツを販売するプラットフォームをリリース予定です。国内だけでなく世界に向けて発信していきたいです。こういったプラットフォームを基軸に多くのクリエイターと繋がりを持つことで、大きなエンターテインメントを創るのが目標です。」

新たな分野に挑戦する studio ARATA にとって、  
地域ビジネス支援室は、成長を後押しするブースターでありたい。

さまざまな経験と知識を持つ

支援の専門家チームです。

経営支援50年の  
現場力で、  
御社のお悩みを  
解決します!!



経営 販路開拓

廣田 光政

中小企業診断士

多彩な  
ネットワークで、  
製品・技術開発を  
支援します!!



製品開発

筒井 長徳

JBIA 認定 IM

IT戦略から  
営業戦略まで  
きめ細やかに。  
専門家を派遣し  
ます!!



IT

製品開発

田口 久夫

創業準備から  
成長期のお悩  
みまで幅広くサ  
ポートします!!



創業

経営

西岡 孝幸

MBA、FP1 級

診断はドクター  
だけじゃない、  
医療経営にも  
診断を!!



経営診断

医療経営

大石 孝太郎

中小企業診断士

事業承継、  
ものづくり、  
多分野に分析力で  
応えます!!



ものづくり革新支援

松島 明男

中小企業診断士

IT技術で販売  
促進、DX推進も  
サポートします!!



システム開発

SNS・Web マーケティング

寺尾 紀彦

ビジネスコンピューティング検定1級

制度と戦略の  
エキスパートが  
人と組織を整え  
ます!!



人事制度構築

経営戦略

西村 剛史

社会保険労務士、MBA

売れる"見せ方"  
デジタルツール  
で一緒に形に!!



新規事業創造

マーケティング

槌田 昌子

中小企業診断士

知識と経験で、  
ビジネスの  
「1歩目」を  
支援します!!



創業支援

三宅 裕之

中小企業診断士

おいしいを支援、  
あなたのアイデ  
ィアを美味しく  
します!!



食品の商品開発支援

販路開拓支援

目片 智子

栄養士、調理師

LINE戦略専門家  
が業務改善と  
ファン育成  
を支援します!!



マーケティング戦略

SNS 活用

望月 啓司

中小企業診断士、MBA、販売士1級

税務のプロが  
夢の実現を  
親身にサポート  
します!!



財務コンサルティング

相続・事業承継

小川 宗彦

税理士、行政書士

多彩な  
分野の  
専門家が  
バック  
アップ!

あなたのもとへ、  
地ビ室が  
駆けつけます。



現 地 急行！！  
大津全 域 に伺います。  
御社の ビジネスに  
新たなエナジーをお届け！！  
多彩な ネットワークで  
タフな タミナで  
大津市の企業を える我々は、  
**地域ビジネス支 援 室！！！！**  
「お通しは応接 ではなく現場にお願いします！！」



お問い合わせ

大津市商工労働政策課 地域ビジネス支援室

〒520-8575 大津市役所別館 3 階

TEL: 077-528-2754

E-mail: [otsu1601@city.otsu.lg.jp](mailto:otsu1601@city.otsu.lg.jp)